



小平六中だより

令和6年度 第7号
発行 令和6年11月15日

「職場体験の取組について」

担当 渡邊 悠太

10月29日(火)からの3日間、2年生はキャリア教育の一環として職場体験学習を行いました。昨年度は新型コロナウイルスの影響があり、事前挨拶1日と体験2日の合計3日間の実施でした。今年度は事前挨拶1日と体験3日の合計4日間の実施となりました。

本校の2年生の約200人の生徒が小平市及び近隣の市にある事業所のご協力を得て、貴重な体験をさせていただきました。

9月中旬にハローワークの職員の方を本校に講師としてお招きしてマナー講座を開催しました。また事業所ごとのグループ活動では会議を数回行って訪問計画を立てたり、あいさつの練習をしたり

しました。班の代表者が直接事業所に電話をかけ、訪問のアポイントメントをとる取り組みも行いました。生徒たちは電話をかける直前にはとても緊張していましたが、無事に電話をかけ終え、達成感を感じていました。

10月1日午後には、各事業所に事前訪問としてご挨拶に伺って仕事の内容などをお聞きし、10月29日～31日の3日間は、自宅から直接事業所に向かい、全日仕事をさせていただきました。本校教員も体験の様子を見に事業所に伺いましたが、普段の学校生活では見られない生徒たちの生き生きした表情を見ることができました。

体験後はお世話になった事業所へのお礼の手紙を書きます。加えて体験で学んだことを新聞にまとめて掲示発表を行います。三者面談などで学校にお越しの際はぜひ教室に掲示されている新聞をご覧ください。

ご協力いただいた事業所の皆さんには、ご多用中にもかかわらず、本校生徒のために温かくご指導していただき、ありがとうございました。保護者の皆様におかれましても、職場体験へのご理解ご協力ありがとうございました。



「福祉体験の実施」

進路学習部会担当 上水 謙治

10月24日(木)に1年生は、福祉体験活動として車椅子体験、アイマスク体験、グループワーク、福祉職場についての動画上映を行いました。小平市福祉園との交流を通して、体験から目の不自由な人や足の不自由な人の苦勞を知り、サポートが大きな助けになることを理解しました。

また、福祉職場について視聴して、福祉は「人の役に立っている」を実感できるやりがいのある仕事だと学ぶことができました。この経験を生かし、地域との交流や社会貢献の意識と行動力を高めてほしいと願っています。



「ふれあいアンケートの実施について」

生活指導主任 平田 勇人

6月に続き、11月もいじめの早期発見、実態把握のために生徒を対象とした「ふれあいアンケート」を実施します。いじめは絶対に許されるものではありません。6月と同様に、今年度は学校で実施したいと思います。素早く全容を把握し、いじめに対して早急に対応するためです。ご理解ください。実施の際には生徒への配慮を最大限行うとともに、調査した個人情報の扱いには細心の注意を払います。記名、無記名につきましては、様々なご意見があるかと存じますか、即対応し解決するために記名式とさせていただきます。

「つながり、認められ、自信をもち、挑戦する力を育む」 校長 大島 義明

六中の不登校対策は、未然防止（居場所づくり絆づくり、特別活動の充実等）、初期対応（傾聴とアセスメント等）、不登校支援の3つです。不登校支援は、一人一人の状況に応じた「学力の保障」と「社会性の保障」を目指した取組となります。

多様な選択肢を用意し、一人一人の自立に向けた柔軟な支援が大切であると考えます。学習形態は、お子様の状況や学校の体制により対応が難しいこともありますが、学校とご家庭とで歩み寄りながらケースバイケースでその子に合った支援を前向きに考えていきましょう。また、担任や保護者だけでなく、お子様を中心にして関わる大人達（SCやSSW、子ども家庭支援センター等の専門家 他）と情報と指導観を共有し、連携して協働することが大切になってきます。個々の学習形態には入室や出席扱いの条件等がありますので、担任や学年までご相談ください。

不登校支援 （R6 実践例）

学習形態	学力の保障	社会性の保障	対象生徒（原則）	指導体制
（校内別室個別対応）	オンライン授業 授業プリント スタサブ	休み時間や給食の 時間等他の生徒と との交流	不登校対応教室参加後 の教室復帰が前提。登 校へのリズムづくり	体制が可能な場合の 個別学年対応。校内 委員会と連携。
校内不登校対応教室 （R6週1回）	オンライン授業 授業プリント スタサブ	不登校巡回教員及 び他の不登校生徒 との交流	教室に入りづらく、 他の生徒とも会いつ らい	不登校対応巡回 教員。（週1回 木3～6校時）
あゆみ教室 （教育支援室）	あゆみ教室での学 習時間	あゆみ教室での特 別活動	あゆみ教室へ通える 生徒	あゆみ教室指導員
バーチャル・ラーニング・プ ラットフォーム（あゆみ教室）	アバターによる あゆみ教室での学 習	アバターによる あゆみ教室での 学級活動	あゆみ教室へ通えな い生徒	あゆみ教室指導員
小平福祉園学習教室 連携公的機関学習 （R6週1回）	（自宅でのスタサ ブ学習）	CSによる農園芸教 室 他（R6サツマイ モづくり）	コミュニケーションや 居場所づくりが目的 （あゆみ教室に通えない）	SSW,CS,小平福祉 園職員他（週1木 10:00～12:00）
ICT活用自宅学習 （スタサブ）	自宅でのスタサブ 学習	（担任やSSWによ る対面相談）	不登校の助長につな がらない状況	学校面接。定期的 な対面相談他

ヴァーチャル・ラーニングプラットフォーム



小平福祉園の子供たちとサツマイモの収穫



「三者面談、保護者会について」

11月下旬から行われる三者面談について日程決定通知をすでに担任より配布していると思います。ご確認に上
ご来校ください。また、12月に予定されている1, 2年生の保護者会は配信で行います。後日スクールメールで連絡
しますので、ご確認ください。3年生は三者面談を行うので、12月の保護者会はありません。

「ボランティア報告」

10月26日(土)学区内にある小平第11小学校にて、本校CS委員さんの引率で、本校中学3年生が有志でボランティア活動を行いました。受験勉強もあり、忙しく過ごしている3年生ですが、地域の小学校のため、児童のために、低学年の児童のトイレへの付き添いや応援席での児童の見守り、グラウンドへの水まき等様々な活動に取り組みました。

小学校一年生のみなさんが、習ったばかりの漢字をがんばって交えながら小学生がお礼の言葉を書いてくれました。下記に掲載します。

「中学生へ いっしょにおうえんしてくれてありがとう 11小学校のうんどうかいにまたきてね」

「六ちゅうのおにいさん、おねえさんへ 11小学校のうんどうかい またきてね。」

「ちゅうがくせいへ トイレいっしょにいつてくれてありがとう♡ちゅうがくせいのべんきょうがんばってね。わたしもがんばるね」

「6ちゅうのおねえさん、おにいさん うんどうかいにみにきてくれてありがとう わたしも6ちゅうにいくよ」

頑張る6中生の姿がきっと小学生の胸に残ったと思います。中学生への憧れや、早くかっこいい中学生になりたいという思いを抱いた小学生もきっと多くいたと思います。

「インドネシアとの交流授業」

11月7日(木)3年生の国語 大河内主任教諭の授業でインドネシアのスラバヤ日本人学校と交流授業として集団討論を行いました。都立高校の推薦入試で扱われる「高校1年生のクラスメイトと一緒に学級目標をつくりなさい。より良い人間関係をつくるための大切なことを交流してから作りなさい。」というテーマで取り組みました。画面を通しての交流、討論に戸惑う部分もありながら、初めて話す人たちとコミュニケーションをとりながら交流を深めました。



生徒の活躍

〈税の作分〉一般社団法人東村山青色申告会 会長賞

多摩武蔵納税貯蓄組合連合会 優秀賞

〈税の標語〉東村山間税会会長賞

「税金で 助かる 助ける 支えあう」

〈野球部〉小平市内野球大会 優勝

〈サッカー部〉中学校サッカー第10支部新人大会 ベスト16

〈柔道部〉第十二回東京都市町村柔道少年少女学年別大会 中学三年男子重量の部 準優勝

第76回武蔵野市民スポーツ祭柔道中学2・3年生の部 第3位

第64回調布市民スポーツ大会柔道競技 団体戦少年の部 3位 小平警察少年柔道

第60回小平市民スポーツ祭中学二年男子の部 優勝

第62回日野市民体育大会 中学二年男子の部 優勝、少年団体の部 優勝

〈水泳部〉第45回 JSCA ブロック対抗水泳競技大会 混合メドレー第4位

男子200mバタフライ第9位 男子100mバタフライ第12位

第62回小平市民スポーツ祭中学2, 3年男子50m自由形第1位

中学2, 3年男子50mバタフライ第1位

今月（後半）の主な予定

20(水)小中連携の日③カット
4時間授業
21(木)脊柱側わん検診
23(土)勤労感謝の日
24(日)ESAT-Jテスト日
26(日)小中連携あいさつ運動
3年成績判定会議
3年午前授業
28(木)～12/6(金)三者面談

来月の主な予定

9(月)生徒朝礼
13(金)1, 2年保護者会(オンデマンド)
15(日)ESAT-Jテスト予備日
18(水)漢字検定申し込み(1月31日実施)
24(火)美化活動
25(水)終業式
26(木)冬季休業日開始

* 令和6年12月29日(日)～令和7年1月3日(金)の期間は、
学校の敷地内に入れません。